

【例題－薬剤師 2】

アトピー性皮膚炎とその治療に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. アトピー性皮膚炎では、皮膚のバリア機能が低下し、血中 IgE 濃度の低下が認められることが多い。
2. ステロイド外用剤は、炎症を抑制する目的で用いられ、作用強度により 5 段階に分類されている。
3. シクロスポリンの外用剤は、ステロイド外用剤の使用が制約される顔面の病変に対して特に有用である。
4. ピロキシカムの外用剤は、保湿性の皮膚保護作用を期待してスキンケアに用いられる。
5. アゼラスチン塩酸塩は、痒みの抑制を期待して用いられる第一世代抗ヒスタミン薬である。

(正答) 2